

# 第93期 営業のご報告

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

## ミニディスクロージャー誌

地域を興し、ともに成長・発展する銀行



ひしの  
菱野の三連水車(福岡県朝倉市)



あなたのまちの

筑邦銀行

当行キャラクター  
チカッパ



## 目次

|                 |    |
|-----------------|----|
| ごあいさつ           | 1  |
| 経営方針            | 2  |
| 組織改革            | 3  |
| 地域創生            | 5  |
| ちくぎんの総合力        | 7  |
| ダイバーシティ推進への取り組み | 9  |
| 新商品のご案内         | 11 |
| お客さまへの大切なお知らせ   | 12 |
| CSR             | 13 |
| 役員／株式について       | 14 |
| 業績ハイライト         | 15 |
| 財務のご報告(単体)      | 18 |

## 筑邦銀行のプロフィール

|          |                     |
|----------|---------------------|
| 設立       | 昭和27年12月23日         |
| 総資産      | 7,584億円             |
| 預金・譲渡性預金 | 6,739億円             |
| 貸出金      | 4,557億円             |
| 資本金      | 80億円                |
| 株主数      | 2,843名              |
| 従業員数     | 657名                |
| 店舗数      | 44か店 <sup>(注)</sup> |

(注) 店舗内店舗形式は1か店  
平成29年3月31日現在

## ごあいさつ

### 「地域を興し、ともに成長・発展する銀行」

皆さまには、平素より筑邦銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

昨年度の日本経済は、個人消費の一部に弱い動きがみられたものの、政府の経済対策などから企業収益や雇用情勢が改善し、全体としては緩やかな回復の動きが続きました。一方、海外景気は、米国経済が概ね好調を維持したものの、欧州や中国では景気の下振れ懸念など不透明な状況が続きました。

金融情勢につきましては、前半は英国のEU離脱問題などによる円高や日本銀行の追加緩和期待による長期金利低下がみられましたが、昨年11月以降は、米国大統領選挙の結果により円安、株高の動きとなりました。

こうした中、当行は平成27年4月より、「地域を興し、ともに成長・発展する銀行」というスローガンを掲げ、「中期経営計画2015」(計画期間平成27年4月～平成30年3月)に取り組んでおります。

地域を興すためには自治体、地元企業とともに、銀行が主体的に企画段階から構想に関わり、コンサルティング機能を発揮することが必要です。常にどうすれば地元経済の活性化に貢献できるかを第一に考え、融資のみならず、地域の活性化につながる様々な取り組みを行うことが不可欠であります。

また、福岡に近いアジア各国の経済成長力をいかに域内に取り込むかという視点も重要です。会員数が1,600を超えるちくぎん地域経済研究所(CRI)とともに、中国大連に拠点を持つ株式会社アジア福岡パートナーズとの連携を強化し、お客さまの海外取引や海外進出支援に取り組んでおります。

当行は今後も、お客さまのお取引満足度の向上に努めるとともに、地銀そのものが地方の有力な金融サービス産業であるとの認識の下、堅実経営を遵守し、地域創生と地域経済の活性化に尽力してまいります。

今後ともなお一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成29年6月



頭 取 佐藤 清一郎

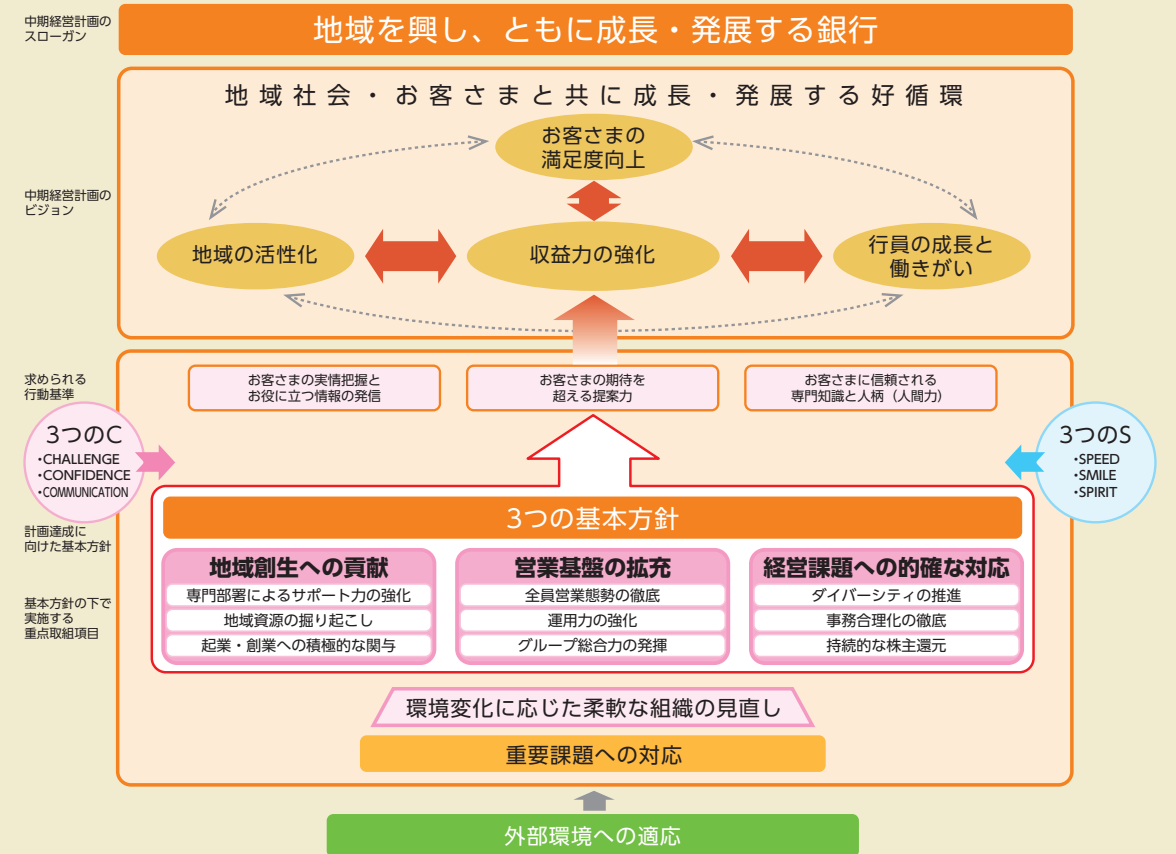
## 経営方針

### 基本理念「地域社会へのご奉仕」

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持してまいります。

## 中期経営計画2015 (対象期間2015年4月～2018年3月)

### 中期経営計画2015の全体スキーム





改革  
その1

## 更なる営業力強化を！

福岡支店から福岡営業部へ改組（平成29年4月）



福岡エリアにおける重要な拠点としての位置付けをさらに強化するため、福岡支店を福岡営業部へ改組いたしました。

また、福岡営業部内に新規事業所開拓チームを立ち上げました。（平成29年5月）

今後とも、福岡地区での更なる営業力強化を図るとともに、質の高いサービスの提供に努めてまいります。



新規事業所開拓チーム

改革  
その2

## 店舗の移転

当行は、高良内支店を機械化店舗化（店舗外ATMコーナー化）し国分支店内へ（平成29年3月）、名島支店を千早支店内へ（平成29年5月）、十三部支店を本店営業部内へ（平成29年6月）移転いたしました。



移転後は、国分支店に2店舗の看板を掲げております

高良内支店は移転後、国分支店の建物内で営業を行っております。高良内支店の口座やその他のお取引は、原則として移転後も高良内支店とのお取引として継続してご利用いただけます。なお、名島支店、十三部支店も同様の形態で営業を行っております。

ここが  
Point!

- お客さまの店番、口座番号の変更はありません。
- 現在お使いの通帳、証書、カード等は引き続きご利用いただけます。



青峰出張所

移転店舗の建物は現状のまま残り、店舗外ATMコーナーとして営業しております。

- 高良内支店 → 青峰出張所
- 名島支店 → 福岡東出張所
- 十三部支店 → 合川町出張所



# ちくぎん未来創造経営塾 開講 (第1期 平成29年1月～6月)

今後を担う若手経営者・後継者の方々に必要な、経営者としてのスキルや具体的行動に役立つノウハウを学ぶことができる「ちくぎん未来創造経営塾」を開講いたしました。

## ちくぎん未来創造経営塾の ポイント



専門講師による講義



演習



グループディスカッション

**Point 1** 机上の空論ではない、  
即実践できる全6回の**実務直結型カリキュラム**

**Point 2** 業種・業態の壁を超えた**受講生同士の交流**ネットワークづくりをバックアップ  
講義のほか、**交流の場**を通して、**親睦を深める**ことができる

**Point 3** コンサルタントによる**個別経営アドバイス**（希望者のみ）も実施し、  
徹底したフォロー体制の充実

# 地域の発展をお手伝いします!



## クラウドファンディングを活用した 「久留米餅」ブランド推進・商品開発を支援（平成29年1月）

当行は、久留米市と一般社団法人イーまちラボの三者で「久留米餅ブランド推進・商品開発協議会（以下、協議会）」を結成しております。平成29年1月には協議会で、当行が業務提携している株式会社 ACT NOW（札幌市）とともに、久留米餅で「酒袋」の試作開発を目指すデザイナーを支援するため、クラウドファンディングを組成いたしました。



完成した酒袋のイメージ

## PFIへの取組み

佐賀県みやき町において、ティアラみね苺館、ティアラみねトマト館、オリーブ館に続き、4例目となる定住促進住宅整備事業の調印式が平成29年4月に開催されました。  
当行は金融機関としての支援を行っております。



中原庁舎西南用地 定住促進住宅整備事業調印式



**Q 「PFI」ってなに？**  
Private Finance Initiativeの略で、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間のノウハウを活用して行う手法です。

## 商談会・イベント 商談会の開催やイベントへの参加を積極的に行っております。



平成28年度久留米広域商談会



まちなか1000人女子会



くるめ楽衆国まつり



# ちくぎんの総合力

海外展開支援の強化

## ちくぎんの取組み

様々な交流会や商談会、セミナーを当行国際部がサポートしております。



2016 (第8回) 大連日本商品展覧会



2017年ベトナムICTセミナー&ネットワーキング in FUKUOKA



国際部へ  
NEW  
メンバーが  
加わりました!

詳細は  
P.10へ

## 明倫国際法律事務所と業務提携（平成29年3月）

当行は、取引先の海外進出や事業展開に対する支援体制を強化するため、明倫国際法律事務所と業務提携いたしました。当行経由のお申込みで、同事務所の「企業向け契約書チェックサービス」が無料でご利用いただけます。

※「企業向け契約書チェックサービス」  
現在使用中または今後使用予定の契約書や契約書雛形について、弁護士がそのリスクや問題点の有無を診断するサービスで、日本語・英語・中国語の契約書に対応しています。



## ちくぎん地域経済研究所(CRI)のベトナム経済視察

平成29年2月、ベトナム経済視察団を組成し、ベトナム最大の商業都市として栄えるホーチミン市を中心に経済視察を行いました。視察には、当行のお取引先にも多数参加いただきました。



ホーチミンの市街



視察団一行

## アジア福岡パートナーズ (AFP) の今をお伝えします!

平成27年5月に設立され、当行と業務提携を行っている「アジア福岡パートナーズ (AFP)」は、設立から2年が経ち、お客さまの海外でのビジネスサポートを一層強化しております。



AFP中国現地法人  
大連亜福友諮詢有限公司  
總經理 单建新  
(当行より出向中)

商談会や  
フォーラムに  
積極的に参加

### 主な事業内容

- 1 地元のお客さまの中国や東南アジア諸国へのビジネス展開におけるサポート
- 2 現地企業と提携し、福岡県南部また鳥栖地区への医療ツーリズムや留学、ショッピング等の誘致やそのサポート
- 3 各種調査、コンサルティング



第二回日本商品大連地区巡回展



2016 (第8回) 大連日本商品展覧会



中日観光大連ハイレベルフォーラム

# ダイバーシティ推進への取り組み

## 「ふくおか女性いきいき塾」への参加

### ふくおか女性いきいき塾とは??

福岡県では、県民幸福度日本一を目指し、その重要な柱の一つとして「女性がいきいきと働き活躍できること」を掲げ施策が展開されています。この取組みの一環として平成24年度より、地域や企業などにおいて活躍する女性リーダーを育成するため開講されたのが「ふくおか女性いきいき塾」です。

人事部調査役 **一木 寛子**

日頃の業務では、外部の方との接点が少なく、視野を広げたいと考え参加しました。当塾では、様々な分野の第一線で活躍する講師陣の講義や「介護」を研究テーマに選定し取組んだグループワーク等、濃密な時間を過ごすことができました。今後は、職場や地域等において介護は誰にでも、しかも突然おこりうる問題であることを周知していき、いざという時に手助けできる環境づくりに尽力してまいります。



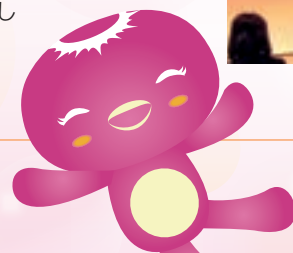
## 平成28年度 成果報告会(平成29年2月)

**テーマ** 介護を通して考える“働き方改革”  
～今から備えましょう!人材を活かした働き方へ～

- ▶「ライフスタイルの多様化、男女ともに共通の課題、超高齢化社会」という背景から「介護」をテーマに選定
- ▶現状把握を行い、企業も本気で対策を講じていく必要があるということが見えてきた
- ▶「介護に対する問題意識・企業側の準備が進んでいるのか」についての企業向けアンケートや、「介護を行っていく上で会社のサポートがあったか、制度を利用したか」等について介護者へインタビューを実施
- ▶アンケート、インタビューを踏まえ、企業に対する提案の打ち出し
- ▶総括と提言「今からやろう!すぐ出来る!様々な課題に展開!」



成果報告会の様子



## 当行国際部のNEWメンバー ベトナム出身 荒木行員を紹介します!



**荒木 麻予** (ベトナム名: DUONG THI THU OANH) 行員は、ベトナムのホーチミン出身で、ホーチミンの大学を卒業後、日本のお客さまをベトナムに誘致する仕事をしていました。その後、日本に留学し日本企業で勤務をした後、平成29年2月に当行へ入行しました。

現在は、国際業務、お客さまのベトナム向け海外展開支援、日本にいるベトナム人留学生や技能実習生の口座開設のサポート等を担当しています。私には保育園に通う子供がいるため、部内の方々には、仕事がスムーズに終わるよう協力していただいています。家族にも協力してもらいながら、良い環境の中で仕事ができ、大変感謝しています。今後は、ベトナムで身につけたことを活かし、日本とベトナムの架け橋になり、当行を利用するお客さまを増やしていきたいと思っています。

## ダイバーシティ推進関連ニュース

- ▶ビジネスネーム(旧姓)使用制度開始(平成28年12月)
- ▶半日有給休暇制度導入(平成29年6月)  
仕事と家庭の両立を図り働きやすい職場環境を整備
- ▶ダイバーシティ啓発ポスター作成



営業店のロビー等に掲示しております



## ■ 新商品のご案内

### 筑邦銀行カードローン

平成29年2月より、新商品「筑邦銀行カードローン」の取扱いを開始いたしました。  
当行はこれからもお客さまサービスの向上に努めてまいります。

#### 特徴

- ① 月々のご返済額は2,000円から!
- ② お申込み・ご契約手続きに印鑑が不要!
- ③ おつかいみち「自由!」



他にも多種多様な商品をご用意しております。  
詳しくは当行ホームページ (<https://www.chikugin.co.jp>) をご覧ください。  
(QRコードからもご覧いただけます)

## ■ 住宅ローンプラザのご紹介

ちくぎん  
住宅ローンプラザ

筑邦銀行本店1階 (TEL: 0942-32-5369)  
 ・平 日 9:00~17:00  
 ・日曜日 10:00~12:00、13:00~17:00  
※休業日 土曜日・振替休日・国民の祝日 (日曜日の場合は営業)

千早支店  
ローンコーナー

筑邦銀行千早支店 (TEL: 092-663-5771)  
 ・平 日 9:00~17:00  
 ・土曜日 10:00~17:00  
※休業日 日曜日・振替休日・国民の祝日



## ■ お客さまへの大切なお知らせ

### 気をつけて! インターネットバンキング利用時の注意点

インターネットバンキング利用者の口座から預金が無断で不正送金される被害が多発しております。平成28年中の福岡県内での発生状況は31件で被害額は約2,770万円となっております (福岡県警察ホームページより)。平成27年に比べると減少しておりますが、今後も最善の注意が必要です。

#### 当行のインターネットバンキングを安全に利用するためには??



- 不審なメールやホームページ、不正なポップアップ画面は注意する
- 必ずパソコンにウイルス対策ソフトを導入し最新の状態に更新する
- パソコンのOSやブラウザソフト等を最新の状態に更新する
- ID・パスワードを適切に管理する (定期的にパスワードを変更する。また、推測されにくいパスワードに設定する)
- ワンタイムパスワードを利用する
- 振込限度額は必要最低限に設定する



万全な対策を取りご利用いただきますようお願いいたします。

### 気をつけて! 特殊詐欺

平成28年中の福岡県における二セ電話詐欺 (振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺) の認知件数は352件で被害額は6億6,524万円となっております (福岡県警察ホームページより)。平成27年に比べ被害は大幅に減少していますが、まだまだ予断を許さない状況であり、新たな手口による被害が発生しております。当行は、「二セ電話気づかせ隊」の推進委員として、今後もお客さまへの声かけ・防犯チェックを徹底してまいります。

#### ニセ電話詐欺被害を未然に防止! 久留米警察署より表彰 (平成29年3月)

当行営業店のATMを訪れたお客さまが「息子からお金が必要という電話があった。」と慌てた様子だったため、事情を詳しく聞き取り、被害を未然に防止しました。



地域への各種支援活動の状況

当行は、銀行業務を通じた地域経済への貢献のほか、地域社会の一員として地域の発展を願い、さまざまな社会貢献活動を積極的に展開しております。

青少年スポーツ活動の支援

青少年の健全な育成を願って、青少年スポーツ活動の支援を行っております。



「筑邦銀行旗第3回久留米近圏学童軟式野球大会」(平成29年3月)



「第25回ちくぎん杯少年サッカー大会」(平成29年4月)

地域行事への積極参加

地域社会の一員として地域行事に積極的に参加しております。



「博多どんたく港まつり」



「水の祭典・久留米まつり」(平成28年8月)



環境保全・美化活動

平成14年より、当行の創立50周年を機に全行員一斉「地域貢献清掃活動」を実施しており、店舗周辺の道路や公園などのボランティア清掃活動を行っております。

また、平成28年2月に久留米市が発足させた、歩道の清掃や花植えなどの「道守活動」に取組む団体、企業の情報共有を目的とした「道守くるめネットワーク」に当行も参加しております。

役員氏名

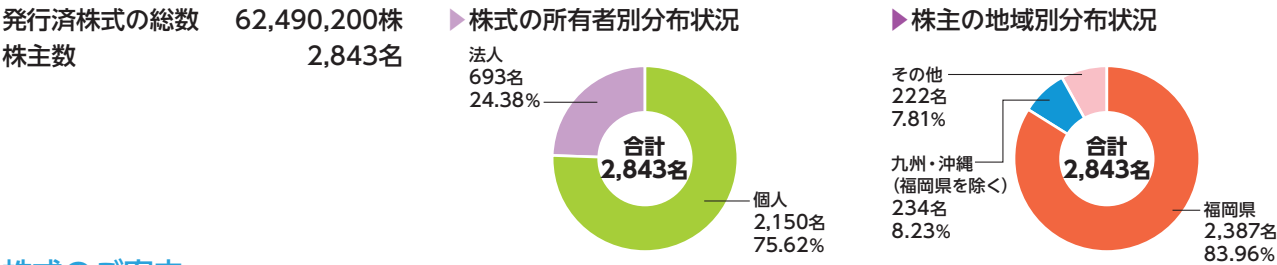
(平成29年6月28日現在)

|              |         |           |         |           |         |
|--------------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| 取締役頭取(代表取締役) | 佐 藤 清一郎 | 取締役常務執行役員 | 石 井 智 幸 | 取締役常務執行役員 | 中 野 慎 介 |
| 取締役常務執行役員    | 川原田 光 展 | 取締役上席執行役員 | 執 行 謙 二 | 取締役上席執行役員 | 鶴 久 博 幸 |
| 取 締 役        | 麻 生 渡   | 取締役 監査等委員 | 龍 憲 一   | 取締役 監査等委員 | 赤 松 乾 次 |
| 取締役 監査等委員    | 立 花 洋 介 | 取締役 監査等委員 | 神 代 正 道 | 取締役 監査等委員 | 橋 田 紘 一 |

※取締役 麻生渡、取締役 監査等委員 立花洋介、神代正道、橋田紘一は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

株式の状況

(平成29年3月31日現在)



株式のご案内

|                                |                    |                 |                                                                                   |
|--------------------------------|--------------------|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 1.事業年度                         | 毎年4月1日から翌年の3月31日まで | 6.同 連 絡 先       | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒137-8081<br>東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>TEL 0120-232-711 (通話料無料) |
| 2.期末配当金受領株主確定日                 | 毎年3月31日            | 7.上 場 証 券 取 引 所 | 証券会員制法人 福岡証券取引所                                                                   |
| 3.中間配当金受領株主確定日                 | 毎年9月30日            | 8.公 告 方 法       | 電子公告 ただし、電子公告をすることができない場合は福岡市で発行する西日本新聞に掲載                                        |
| 4.定 時 株 主 総 会                  | 毎決算日後3か月以内に開催      |                 |                                                                                   |
| 5.株 主 名 簿 管 理 人<br>特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社      |                 |                                                                                   |

- (ご案内)
- 配当金のお受取りは、当行本支店の預金口座振込をご指定いただきますと、早くて便利です。
  - 株主様の住所変更、買取請求、配当金受取の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
  - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
  - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待制度のご案内

株主の皆さまからの日頃のご支援・ご愛顧にお応えするとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々に長期間保有していただくことを目的として平成26年2月に株主優待制度を新設いたしました。  
所有株式数1,000株(1単元)以上保有する株主さまに対し、当行オリジナルクオカードを贈呈し、さらに保有期間12ヶ月以上の株主さまには保有株式数に応じて、当行オリジナル株主優待カタログから地元の特産品等をお選びいただけます。



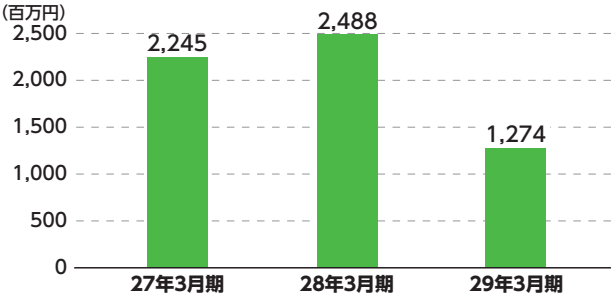


# 業績ハイライト

## 経常利益

経常利益は、有価証券利息が増加したものの、貸出金利回りの低下により貸出金利息が減少したことに加えて不良債権処理額が増加したことなどから、前期比12億14百万円減益の12億74百万円となりました。

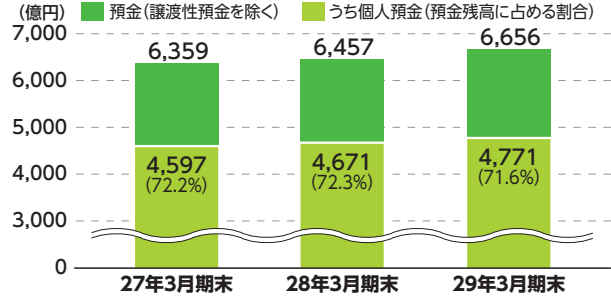
経常利益(単体)



## 預金

預金は、資金調達のコアとなる個人預金が引き続き増加したことに加えて法人預金も増加したことから、前期末比199億円増加の6,656億円となりました。

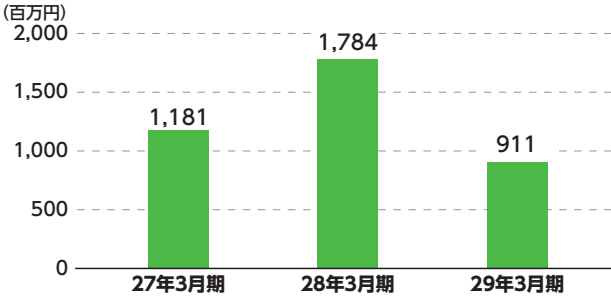
預金残高の推移(単体)



## 当期純利益

当期純利益は、経常利益が減益となったことなどから、前期比8億73百万円減益の9億11百万円となりました。

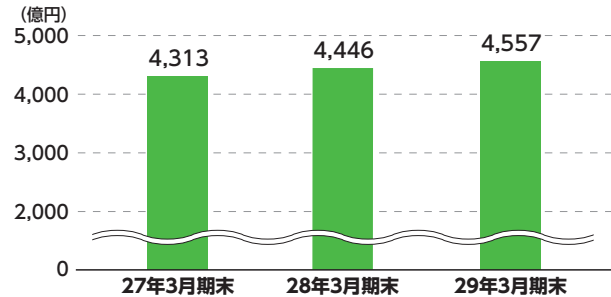
当期純利益(単体)



## 貸出金

貸出金は、地元の中小・中堅企業や個人事業主を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めた結果、前期末比110億円増加の4,557億円となりました。

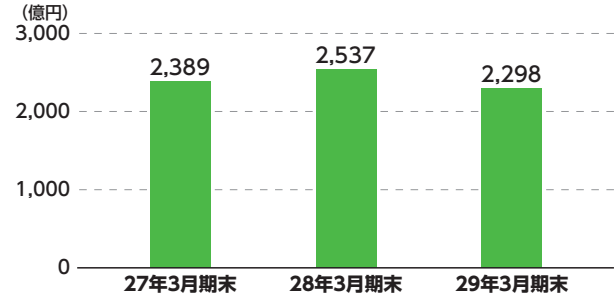
貸出金残高の推移(単体)



## 有価証券

有価証券は、短期・中期の国債金利がマイナスとなっている投資環境のなか、新発債等の購入や償還を迎えた債券の再投資に対し慎重に取り組んだことから、前期末比238億円減少の2,298億円となりました。

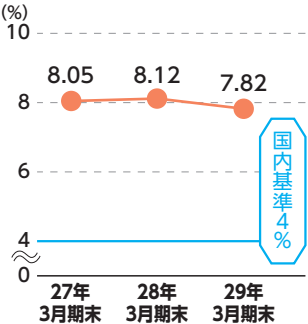
有価証券残高の推移(単体)



## 自己資本比率

7.82% 国内基準(4%以上)を大きく上回っています。

自己資本比率(単体)



平成29年3月期末の自己資本比率は、前期末比0.30ポイント低下の7.82%となり、最低所要自己資本比率(国内基準)の4%を十分に上回る水準を維持しています。また、資本金や利益剰余金などの普通株式に係る株主資本の額が自己資本の額の

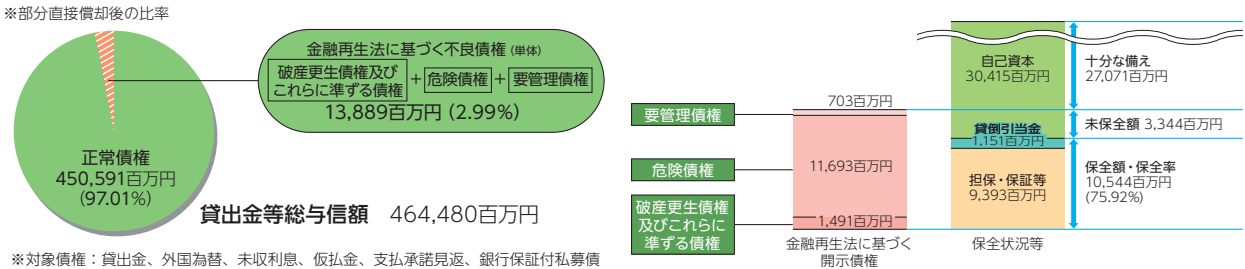
ほとんどを占めており、質の高さを維持しています。

## 不良債権比率 2.99% ※

金融再生法に基づく貸出金等の総与信額4,644億80百万円のうち回収に懸念のない正常債権は4,505億91百万円であり、総与信額の97.01%を占めております。

一方、不良債権は138億89百万円(総与信の2.99%)となり、前年同期末の138億41百万円(総与信の3.05%)と比べ47百万円増加しました。また、この不良債権の75.92%(105億44百万円)は、担保・保証等や引当金で保全されています。

今後も皆さま方の資金需要にお応えしながらも、審査・信用リスク管理を徹底し、貸出債権等の健全性確保に努めてまいります。

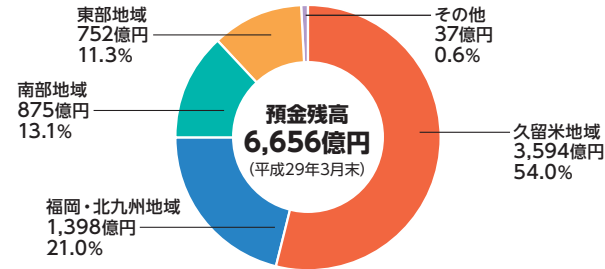


業績ハイライト

皆さまとのお取引状況<預金・預り資産>

地域別預金残高、構成比率

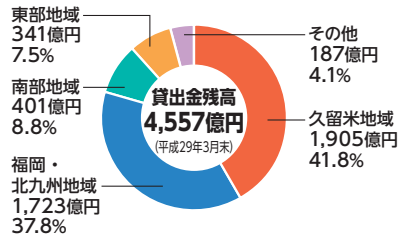
当行は、地域に根差した金融機関として、設立以来地域の皆さまからのご信頼をいただき、預金は個人預金を中心に順調に増加しております。今後もお客様のニーズに対応した魅力ある金融商品の提供に努めてまいります。



皆さまとのお取引状況<融資>

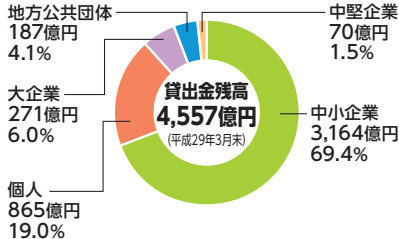
地域別貸出金残高、構成比率

当行が地域のお客様からお預かりした大切な預金は、そのほとんどを地域の企業や個人の方への貸出に向けており、「地域の資金は地域のために」という当行設立の趣旨を堅持し、地域金融機関の使命を果たしております。



中小企業等貸出金残高、構成比率

当行は創業時より地域の中小企業や個人の方を中心に貸出を行っております。今後もお客様のニーズを的確につかみ、必要とされる資金・金融サービス・各種金融情報をタイムリーに提供してまいります。

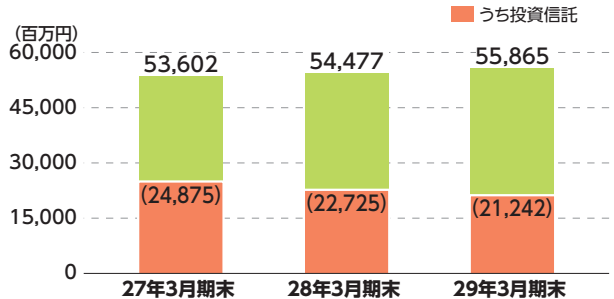


個人預り資産残高

当行は、お客様の多様化する資金運用ニーズにお応えする投資信託や国債等を取扱っております。個人預り資産は、前期末比13億88百万円増加して558億65百万円となりました。

※個人預り資産＝投資信託、生命保険、外貨預金、公共債の合計

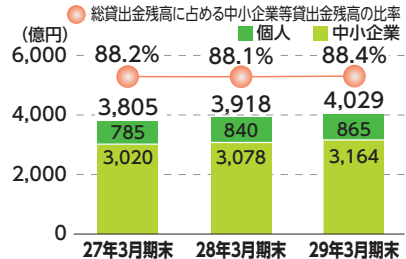
個人預り資産残高の推移



中小企業等貸出金残高、比率の推移

中小企業および個人の方に対する貸出金の残高は、前期末比111億円増加し、4,029億円となりました。総貸出金に占める中小企業等貸出金残高の割合は、88.4%（中小企業69.4%、個人19.0%）と引き続き高い割合を維持しております。

中小企業等貸出金残高、比率の推移



財務のご報告（単体）

第93期末 貸借対照表 (単位：百万円)

(平成29年3月31日現在)

| 科目     | 金額      | 科目           | 金額      |
|--------|---------|--------------|---------|
| (資産の部) |         | (負債の部)       |         |
| 現金預け金  | 52,616  | 預金           | 665,693 |
| 買入金銭債権 | 440     | 譲渡性預金        | 8,210   |
| 商品有価証券 | 221     | 借入金          | 34,000  |
| 有価証券   | 229,892 | その他負債        | 2,469   |
| 貸出金    | 455,720 | 退職給付引当金      | 1,319   |
| 外国為替   | 1,828   | 偶発損失引当金      | 134     |
| その他資産  | 861     | 繰延税金負債       | 685     |
| 有形固定資産 | 9,699   | 再評価に係る繰延税金負債 | 1,189   |
| 無形固定資産 | 80      | 支払承諾         | 8,577   |
| 前払年金費用 | 337     | 負債の部合計       | 722,278 |
| 支払承諾見返 | 8,577   | (純資産の部)      |         |
| 貸倒引当金  | △1,849  | 資本金          | 8,000   |
| 資産の部合計 | 758,426 | 資本剰余金        | 5,759   |
|        |         | 利益剰余金        | 15,366  |
|        |         | 自己株式         | △395    |
|        |         | 株主資本合計       | 28,730  |
|        |         | その他有価証券評価差額金 | 4,993   |
|        |         | 土地再評価差額金     | 2,275   |
|        |         | 評価・換算差額等合計   | 7,268   |
|        |         | 新株予約権        | 148     |
|        |         | 純資産の部合計      | 36,148  |
|        |         | 負債及び純資産の部合計  | 758,426 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第93期 株主資本等変動計算書 (単位：百万円)

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

|                         | 株 主 資 本 |       |       |       |          |         |         |      |        | 評価・換算差額等     |          |            | 新 株 予 約 権 | 純 資 産 計 |
|-------------------------|---------|-------|-------|-------|----------|---------|---------|------|--------|--------------|----------|------------|-----------|---------|
|                         | 資 本 金   | 資本剰余金 |       | 利益剰余金 |          |         |         | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 評価・換算差額等合計 |           |         |
|                         |         | 資本準備金 | 資本剰余金 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 |      |        |              |          |            |           |         |
| 当期首残高                   | 8,000   | 5,759 | 5,759 | 2,724 | 7,400    | 4,632   | 14,756  | △178 | 28,337 | 6,835        | 2,288    | 9,124      | 145       | 37,607  |
| 当期変動額                   |         |       |       |       |          |         |         |      |        |              |          |            |           |         |
| 剰余金の配当                  |         |       |       |       |          | △309    | △309    |      | △309   |              |          |            |           | △309    |
| 当期純利益                   |         |       |       |       |          | 911     | 911     |      | 911    |              |          |            |           | 911     |
| 自己株式の取得                 |         |       |       |       |          |         |         | △248 | △248   |              |          |            |           | △248    |
| 自己株式の処分                 |         |       |       |       |          | △5      | △5      | 31   | 26     |              |          |            |           | 26      |
| 土地再評価差額金の取崩             |         |       |       |       |          | 13      | 13      |      | 13     |              |          |            |           | 13      |
| 株主資本以外の項目の<br>当期変動額（純額） |         |       |       |       |          |         |         |      |        | △1,842       | △13      | △1,855     | 3         | △1,852  |
| 当期変動額合計                 | —       | —     | —     | —     | —        | 609     | 609     | △216 | 393    | △1,842       | △13      | △1,855     | 3         | △1,458  |
| 当期末残高                   | 8,000   | 5,759 | 5,759 | 2,724 | 7,400    | 5,242   | 15,366  | △395 | 28,730 | 4,993        | 2,275    | 7,268      | 148       | 36,148  |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 表紙について (<sup>ひしの</sup>菱野の三連水車:福岡県朝倉市)

写真出所: 表紙、裏表紙(ライトアップ写真)…朝倉市提供  
裏表紙(銅製三連水車)…当行撮影

福岡県朝倉市は、人口約54,000人(平成29年4月末現在)の水と緑のまちです。豊かな自然に恵まれ、美しい里山の風景が広がっています。

その朝倉市には、約220年前に自動回転式の重連水車が設置され、日本最古の実働する水車として全国的にも有名な「朝倉の<sup>ようすいしゃぐん</sup>揚水車群」があります。平成2年には、「堀川用水(筑後川に初めて設けられた大規模用水)」とともに国の史跡に指定されています。

現在同市には、「<sup>ひしの</sup>菱野の三連水車」、「<sup>みしま</sup>三島の二連水車」、「<sup>ひさしげ</sup>久重の二連水車」があり、3基合わせて35ヘクタールの水田を潤しています。

水車群の稼働期間は、毎年6月中旬～10月中旬になっており、それ以外の期間は水から引き上げて保管されています。

農産物直売所「三連水車の里あさくら」の公園内には、「菱野の三連水車」と同規模の「銅製三連水車」が設置されており、1年中稼働する水車を見ることができます。

毎年お盆の時期には「菱野の三連水車」のライトアップも開催されており、真夏の風物詩となっています。

## 銅製三連水車



## 「菱野の三連水車」ライトアップ



あなたのまちの  
**筑邦銀行**

筑邦銀行総合企画部広報室  
〒830-0037 久留米市諏訪野町2456-1  
TEL (0942) 32-5331 (代)  
<https://www.chikugin.co.jp/>

**UD FONT**

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

